

安心して楽しく住み続けられる街・コミュニティづくりをめざして

NPOじおす瓦版 NO.7

特定非営利活動法人 グリーンオフィスさやま（愛称：NPOじおす） 2006年7月発行

トピック（2005年2月～2006年7月）

堀小の地域こども教室「たきびであそぼう」での火おこし（2月）



堀兼・上赤坂の森での森林施業活動に協力（3月）



団地の剪定木を活かした緑のリサイクル・炭焼き（3月）



さや環ネットの自然観察ウォークで炭クラフトを展示（4月）



種から育てたカタクリが今年も可憐な花を開花（4月）



ハイツの春の風物詩・野だてでくつろぐ子どもたち（4月）



楽農クラブであおやぎ文庫の子どもたちとジャガイモ掘体験（5月）



堀小の2年生が「はいつ探検」でわくわく自然園を観察（6月）



わくわく自然園の池の改修工事本格化（6～7月）



主な記事

| | |
|-------------------------------------|------|
| トピック（2005年2月～2006年7月） | 1頁 |
| 第3回通常総会のあらまし（2005年度事業報告・2006年度事業計画） | 2～3頁 |
| 担い手たちの動向 | 4～6頁 |
| さや環ネットからのお知らせ（みどりの保全を国へ要望など） | 7頁 |
| コーヒープレイク（NPOつくばアーバンガーデニングを訪ねて） | 7～8頁 |
| 事務局からのお知らせ | 8頁 |

第3回通常総会のあらまし

5月20日(土)、第3回通常総会が開催され、下記の議案が承認されましたのでご報告します。

2005年度事業報告
 2005年度収支報告・監査報告、財産目録、貸借対照表
 2006年度事業計画
 2006年度収支予算
 2006年度役員体制

わくわく自然園を守り育てる会:三番池の改修工事を実施

生ごみリサイクルを進める会:エコパラダイスペール購入で新規加入を促進

手作り工房:緑化推進本部記念事業への支援、宅内小修繕工事への支援開始

福祉活動支援:有償福祉サービス「たすけあいの輪」の活動再開、「暮らしおこまり110番」の開設

住宅管理支援:集合住宅管理への支援活動始動

2005年度事業報告

本年度の事業報告のポイントは下記のとおりです。

緑化推進本部:30周年記念事業(バス回転広場修景、塗り壁ワークショップ、9号棟南側花壇改修、戸口整備支援)を実施

2005年度収支報告(2005年4月1日から2006年3月31日)

収入の部(単位:円)

| 項目 | 決算 | 備考 |
|--------------|------------|--|
| 1 会費収入 | 241,000 | 正会員141,000円、賛助会員40,000円、法人会員60,000円 |
| 2 事業収入 | 11,497,834 | 今期収入:9,898,238円+前期繰越:1,599,596円 |
| (1)環境保全支援事業 | 8,855,148 | 緑化本部事業7,718,623円、わくわく自然園事業217,302円、生ごみリサイクル事業856,343円、その他環境支援事業62,880円 |
| (2)地域活性化支援事業 | 1,153,307 | 楽農クラブ事業69,217円、手作り工房事業716,204円、おはなし・ねっと事業367,886円 |
| (3)情報化支援事業 | 1,139,949 | 印刷工房事業719,049円、情報工房事業330,500円、映像・音響工房事業90,400円 |
| (4)福祉活動支援事業 | 269,430 | 有償福祉サービス・たすけあいの輪事業37,430円、その他支援事業232,000円 |
| (5)住宅管理支援事業 | 80,000 | セミナー等事業80,000円 |
| 3 雑収入 | 101,854 | 寄付金等101,854円 |
| 当期収入合計(A) | 11,840,688 | |
| 前期繰越収支差額 | 518,364 | 前期管理費関連の繰越金 |
| 収入合計(B) | 12,359,052 | |

支出の部(単位:円)

| 項目 | 決算 | 備考 |
|---------------|------------|--|
| 1 事業費 | 10,525,752 | 事業収入から運営協力金除く(内訳別表参照) |
| (1)環境保全支援事業 | 7,640,373 | 緑化本部事業6,770,260円、わくわく自然園事業103,960円、生ごみリサイクル事業708,651円、その他支援事業57,502円 |
| (2)地域活性化支援事業 | 1,091,414 | 楽農クラブ事業68,030円、手作り工房事業674,008円、おはなし・てづくり・ねっと事業349,376円 |
| (3)情報化支援事業 | 1,037,179 | 印刷工房事業654,729円、情報工房事業297,450円、映像・音響工房事業85,000円 |
| (4)福祉活動支援事業 | 211,786 | たすけあいの輪事業3,236円、その他福祉支援事業208,550円 |
| (5)住宅管理支援事業 | 72,000 | 住宅管理支援活動72,000円 |
| (6)事業補填 | 473,000 | わくわく自然園事業200,000円、生ごみリサイクル事業273,000円 |
| 2 管理費 | 546,057 | |
| 3 予備費 | 0 | |
| 当期支出合計(C) | 11,071,809 | |
| 当期収支差額(A-C) | 768,879 | |
| 次期繰越収支差額(B-C) | 1,287,243 | 事業関連繰越金 = 921,178円、管理費関連繰越金 = 366,065円 |

2006年度事業計画

本年度の事業計画のポイントは下記のとおりです。

緑化推進本部：2号棟西側まちかど広場の木製デッキ改修工事の実施

わくわく自然園を守り育てる会：一番池及び二番池改修工事の本格化

生ごみリサイクルを進める会：新規加入の促進と生ごみ投入量の拡大

手作り工房：宅内小修繕工事など新たなサービスの支援

福祉活動支援：有償福祉サービス「たすけあいの輪」の本格稼働

住宅管理支援：集合住宅管理支援活動の開始

総会後の交流会における素敵なミニライブ
「中村ルミ子さんの紙芝居・パネルシアター」



2006年度収支予算（2006年4月1日から2007年3月31日）

収入の部（単位：円）

| 項目 | 予算 | 備考 |
|--------------|------------|--|
| 1 会費収入 | 250,000 | 正会員150,000円、賛助会員40,000円、法人会員60,000円 |
| 2 事業収入 | 10,316,397 | |
| (1)環境保全支援事業 | 8,226,397 | 緑化本部事業6,990,363円、わくわく自然園事業608,342円、生ごみリサイクル事業597,692円、その他環境支援事業30,000円 |
| (2)地域活性化支援事業 | 930,000 | 楽農クラブ事業30,000円、手作り工房事業700,000円、おはなし・てづくり ねっと事業200,000円 |
| (3)情報化支援事業 | 990,000 | 印刷工房事業600,000円、情報工房事業300,000円、映像・音響工房事業90,000円 |
| (4)福祉活動支援事業 | 120,000 | 有償福祉サービス・たすけあいの輪事業100,000円、その他支援事業20,000円 |
| (5)住宅管理支援事業 | 50,000 | セミナー等事業50,000円 |
| 3 雑収入 | 50,000 | 寄付金等50,000円 |
| 当期収入合計（A） | 10,616,397 | |
| 前期繰越収支差額 | 366,065 | 前期管理費関連の繰越金 |
| 収入合計（B） | 10,982,462 | |

支出の部（単位：円）

| 項目 | 予算 | 備考 |
|-----------------|------------|--|
| 1 事業費 | 9,740,397 | 事業収入から運営協力金除く |
| (1)環境保全支援事業 | 7,842,897 | 緑化本部事業6,672,363円、わくわく自然園事業603,342円、生ごみリサイクル事業540,192円、その他支援事業27,000円 |
| (2)地域活性化支援事業 | 848,500 | 楽農クラブ事業 28,500 円、手作り工房事業 630,000 円 おはなし・てづくり ねっと事業190,000円 |
| (3)情報化支援事業 | 891,000 | 印刷工房事業540,000円、情報工房事業270,000円、映像・音響工房事業81,000円 |
| (4)福祉活動支援事業 | 113,000 | たすけあいの輪事業95,000円、その他福祉支援事業18,000円 |
| (5)住宅管理支援事業 | 45,000 | 住宅管理支援活動45,000円 |
| 2 管理費 | 811,000 | |
| 3 予備費 | 431,065 | |
| 当期支出合計（C） | 10,982,462 | |
| 当期収支差額（A - C） | 0 | |
| 次期繰越収支差額（B - C） | 0 | |

担い手の動き

環境保全支援事業

緑化推進本部

<春の風物詩：野点&草花即売会を開催>

4月、すっかりハイツの春の風物詩となった野点&草花即売会を開催。樹木オリエンテーリング、シイタケの駒打ち体験、ハーブティの試飲なども好評でした。

庭やベランダを飾る草花の即売会



ハイツの雑木を原木にシイタケの駒打ち体験



<自主作業で低木剪定を実施>

例年、オオムラサキなどの春咲きの低木の花つきが悪いため、剪定時期を早めようと6月に自主作業を週2回に増やし、剪定作業を実施。電気剪定鋏の使用で作業はスピードアップしたものの、後片付けの大変さにはいささかまいりました。

<上赤坂の森の落葉掃きや森林施業に協力>

昨年に引き続き、堀兼・上赤坂の森における落葉掃き(1月)、森林施業(2月)に協力しました。

わくわく自然園を守り育てる会

<8月竣工をめざし池の改修作業本格化>

わくわく自然園の池の漏水対策として昨年の三番池に引き続き、今春より一番池と二番池の改修に取り組んでいます。この改修事業は、(財)サイサン環境保全基金より40万円の助成を得て行なっています。竣工は8月下旬の予定です。竣工時には楽しい企画を用意しますのでご期待を。

8月末の竣工めざし池の改修進む(防水シート敷設)



生ごみリサイクルを進める会

<生ごみリサイクル、補助から業務委託へ>

昨年度まで狭山市の補助事業として取り組んできた生ごみリサイクル事業は、モデル事業期間が終了したことを契機に、業務委託方式に変更になりました。要は出来高(生ごみ処理量)に応じて支払われることになりました。ちなみに単価は1kg当り47円25銭(消費税含む)です。昨年並みの処理量では収入が大幅減になることから、住民に新規加入の促進や会員でありながら余り利用していない会員に対する投入の促進などを呼びかけています。

夏は便利です

いつでも処理できる生ごみリサイクル

只今、新規会員募集中

会員になるとこんなメリットあり

朝6時から夜10時迄の間、いつでも生ごみを投入できます

生ごみを入れても全く臭いのしない不思議なポリバケツ「エコパラダイスペール」(約3千円相当)を無料で進呈します

生成された有機肥料「野肥太くん」を提供します

連絡先：土淵昭(電話：2954-3488)

地域活性化支援事業

楽農クラブ

< 共同農場にビニールハウス設置 >

3月、農機具の収納、苗の育成、さらには荒天時の避難場所として農園の一角に手作りにより小さなビニールハウスを設置。設置にあたっては石井園芸のご指導をいただきました。

< 炭焼きは大成功 >

3月に開催された炭焼き体験会は、温度管理が良く、大量の炭と木酢液が入手でき大成功でした。

< 子どもたちとジャガイモ収穫体験 >

今年もあおやぎ文庫の子どもたちを対象にジャガイモ収穫体験会を開催しました。

手作り工房

これまでのところリサイクルの会の物置修繕、自治会からの夏祭りの舞台づくりなどですが、秋から2号棟西側の木製デッキの改修を行なうことにしています。子どもたちと一緒に大工仕事ができないかと企画を練っています。また高齢者や体の不自由な方のお住まいを対象とした小修繕支援事業も本格化させたいと考えています。

ハイツ入口にある木製デッキを手作りで改修予定



2月の地域子ども教室「たきびであそぼう」でたきびのおこし方を子どもたちに説明



おはなし・てづくり ネット

< 今年も堀小「地域こども教室」を支援 >

今年も堀兼小学校の「地域こども教室」を支援していくことにしており、既に5月には込山千枝子さんが、6月には吉村七郎さんが協力しています。

「遊びの出前」をいたします

お気軽にご相談下さい



スタッフ2名40分程度の出前(3,000円~)

スタッフ2~4名程度の出前(6,000円~)

料金はあくまで目安です。対象年齢、季節、テーマなどを十分に考慮させていただきます。

連絡先: 中村ルミ子(電話: 2953-3082)

情報化支援事業

印刷工房

3月には自治会より議案書の印刷を、5月には管理組合より議案書の印刷を、7月には自治会より夏祭りのプログラムの印刷を受託しました。

情報工房

月2回の「パソコン教室」と「基礎講座」が定着。6月24日(土)には「コンピューターのセキュリティ講演会 - あなたのコンピューターの対策は大丈夫ですか?」(講師: 柴田陽一氏)を開催しました。

パソコン教室へのお誘い

いつでもお気軽に声を
技量に合わせてご指導します



場 所: サテライト(21-101)

料 金: 各回500~1000円

連絡先: 中島智枝(電話: 2954-3096)

映像・音響工房

自治会の要請を受け、狭山ケーブルテレビの「自治会の時間」制作のため、毎月、ハイツで開催される諸行事の中から主なものを取り上げ、ビデオ撮影。7月には自治会の要請により夏祭りの音響演出とビデオ撮影を行ないました。

福祉活動支援事業

有償福祉サービス・たすけあいの輪

<オオサワストアの閉店対策を考える>

入居以来、買い物で何かとお世話になってきたオオサワストアが経営悪化で閉店。以前から閉店の噂があったものの、現実となり、高齢者を中心にとっても困った状況になりました。5月24日(水)、たすけあいの輪の呼びかけで緊急の対策検討会が開催され、次の対策が浮かび上がりました。

- 宅配サービス利用のすすめ(情報提供)
- 出張販売の利用のすすめ(情報提供)
- 茶の花号による買出し(情報提供)
- 買い物代行サービスの実施
- 移動市場の誘致
- 既存店舗に要請
- 宅配サービスの受付
- 臨時店舗の開設
- 買出し隊の発足

とりあえずは、すぐできる情報提供に関わることから始めることになりました。既に、新狭山ハイツ福祉の会「風見どり」では、の情報提供が行なわれています。住民の声に耳を傾けながら、取り組みを広げていきたいと考えています。

ところで、オオサワストアの後にはデイサービス施設が進出(8月オープン)するとのこと。

<専有部給水管工事をサポート>

管理組合が9月中旬から進める専有部給水管工事は、宅内の家具の移動や粗大ごみの搬出などが必要になります。これらは基本的に各戸で行なうことになっていますが、高齢者世帯などそれがままならないお宅を「たすけあいの輪」でサポートすることにしています。

何かおこまりごとがありましたら
お気軽にご相談下さい
あなたの暮らしをサポートします



有償福祉サービス「たすけあいの輪」 をご利用下さい

宅内の家具移動、粗大ごみ出し、買い物代行など生活支援に関わる福祉サービスを有償ボランティア(時間700円+事務費)でお手伝いします。

暮らしを支える・おこまり110番 をご利用下さい

一人で悩まずお気軽にご相談を

連絡先：柵田挨二(電話：2954-0391)

住宅管理支援事業

<ハイツで各地の管理組合と交流>

5月7日(日)、横浜市よりグリーンヒル鴨志田西団地、和光市よりシーアイハイツ和光管理組合、NPO法人匠リニューアル技術支援協会などの関係者が来団。ハイツの管理組合とNPOじおすのメンバーが対応。ハイツをご案内し、意見交換。夜遅くまで議論に花が咲きました。時には他者に学ぶことがとても大切と再認識させられた交流会でした。

<市内の管理組合交流への支援>

市の都市計画課と煮詰めてきた管理組合交流会が秋頃からようやくスタートできそうな状況になってきました。市内のマンション管理士や関係グループとも連携を図りながら進めていくことにしています。

山岡淳一郎著「マンション崩壊 あなたの街が廃墟になる日」でハイツ紹介あり

先日、山岡さんより掲題の本(日経BP出版センター2006年3月発行)が届きました。この本は、第1章：史上最悪の欠陥マンション群、第2章：住民を翻弄する資産価値幻想、第3章：ニュータウン開発の残照、第4章：学園都市の景観50年戦争、第5章：荒れる郊外と現代版隣組で構成されています。

本のタイトルだけをみると何でハイツが関係があると思われるかもしれませんが、第5章の現代版隣組に関連し、「優等生コミュニティの挑戦」の事例のひとつとしてハイツが取り上げられているのです。

その着眼点は、マンション崩壊が危惧される状況のもとで「住民自身が工夫してコミュニティ価値を築き上げてきた団地」「住民自身によるコミュニティ・マネジメントの取り組み」にあります。

山岡さんとの出会いのきっかけは、週刊朝日(2004年12月17日号)に「2つの老い(建物と住み手)に闘う」という特集掲載に関連して受けた取材です。

その時にお渡しした資料(毛塚作成)をもとに書か

れたようです。若干、誇張もありますが、関心のある方はご一読を。(毛塚記)

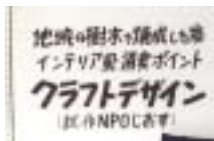


さや環ネットからのお知らせ

自然観察ウォーク開催

4月22日(土)、新緑の美しい堀兼・上赤坂の森にて「自然観察ウォーク」が開催、午前の部の自然観察ウォークでは、春の雑木林に咲く野の花をみて歩き、午後の部では「考えよう・今この森が抱える悩み」と「語ろう・この森の楽しみ方」をテーマに意見交換会が行なわれました。NPOじおすでは、炭クラフトの展示(伊藤巨作)、スーパー紙とんぼ体験コーナー(寿会・スーパー紙とんぼ隊)を担当。

自然観察ウォークにおける炭クラフト展示の様相



緑の保全に関し、国へ要望・質問書提出

前号でもお知らせしたように、堀兼・上赤坂の森は相続税対策で国に物納された雑木林が相次いで公売にかけられ、その結果雑木林が喪失するという危機を迎えています。この危機を打開するため、これまで市・県・国に要望書を提出してきましたが、あらためて6月12日には、国の財務省、国交省、環境省の大臣あてに要望書並びに質問書を提出しました。

国への要望・質問事項

< 要望事項 >

堀兼・上赤坂の森から水野の森に広がる武蔵野の雑木林の物納物件を公売対象から外し、国有林として積極的に保全して頂きたい。
物納要請は積極的に受けて、その物件を雑木林の恒久保存に繋げて頂きたい。
農家が相続税対策等で結果的に雑木林を売却せざるを得ない現在の税制を、貴重な雑木林については、積極的に保全を促進するような税体系に改めて頂きたい。

< 質問事項 >

国が都市再生プロジェクトの中で保全すべき自然環境緑地として、三富新田ゾーンのくぬぎ山、堀兼・上赤坂の森を抽出しています。また、連続した面で広がる水野の森等の雑木林を含め、武蔵野の雑木林を保全するため、今後どのような施策を展開していくお考えなのか。
国は地球温暖化対策、緑の保全、自然再生の必要性を唱えているが、それに逆行する形で財務省は物納物件の公売を進め、緑の減少につながっている。この矛盾についてどのような捉えているのか。

みどりの基金にハイツから多数の寄付

現在、さや環では、雑木林の公有地化の一助になればと、市の「みどりの基金」に積極的に協力する運動を展開中です。ハイツでも外部関係者懇談会やNPOじおすの総会などで住民のみなさんに協力お願いしたところ、34件(362千円)もの寄付が集まりました。NPOじおすからは10万円を寄付しました。また、夏祭りの際、お付き合いをしている秩父荒川のそば道場「田の井」から3万円、募金箱には約14千円のご寄付をいただいた。ご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

狭山市の「みどりの基金」にご協力を 危うい緑を悠久の森に

みどりの基金にご協力いただける方は、下記までご連絡下さい。申込用紙をお渡します。
毛塚 宏：2954-2254

コーヒーブレイク

花と緑のまちづくりに取り組むNPO つくばアーバンガーデニング訪ねて

6月10日(土)、さや環の緑の分科会主催による「NPO法人つくばアーバンガーデニング訪問」があり、NPOじおすから毛塚、金子、込山が参加。

訪問のねらいは、今後、さや環で緑の保全だけでなく、緑の創出にも取り組んでいくための手がかりを得ることにありました。

この法人の活動のテーマは「花と緑をとおして、市民の手で、まちを楽しく、元気にしよう」。活動が女性が主役であること、ガーデニングの発想や手法を活かしていることなどが特色。

当日は同法人が松見公園で自主管理している「いやしの庭」(写真参照)の案内を受け、庭のそばで主催されていたミニコンサートを鑑賞しながら昼食。

(次ページに続く)

園芸療法やユニバーサルデザインに配慮の「いやしの庭」(第11回緑のデザイン賞・緑化大賞を受賞)



その後、同法人の事務所にて常務理事の井口百合香さんからこれまで活動について伺った。

1991年に「女性庭師講座」を開講。1993年にその受講者が中心になり、花と緑のまちづくりを担うつくばアーバンガーデニング実行委員会を行政・企業などと協働して立ち上げ。1998年にNP0法人化。

主な活動としては、公共用地を活かした「花壇整備」、つくばの冬の風物詩となっている「つくば100本のクリスマスツリー」(写真参照)、「いやしの庭」の自主管理、花と緑のまちづくりを担う子どもや専門家を育てる「人材育成(キッズ園芸講座、アーバンガーデナーやマスターガーデナー養成講座)」などに取り組んできている。

ただ、目下の悩みはこれまでつくば市と協働して取り組んできた事業(1,400万円)が市長交代などが影響して大幅に削減され、法人運営が厳しくなりそうとのこと。行政からの受託事業に依存していることの危うさを痛感させられました。しかし、活動の随所に活かされている女性ならではのきめ細かさや

感性、また明日を見据えた人材育成、機関紙など印刷物に見られる高いデザイン性など、さや環はもとより、ハイツにおける緑化活動にも大きな教訓を得た訪問でした。(毛塚記)

市民のアイディアで
つくるアート空間
「つくば100本のクリスマスツリー」



事務局からのお知らせ

役員の交代がありました

NP0じおすの役員の一部に変更がありました。監事の小寺信子氏が任期満了で退任し、後任に松永圭市氏が就任しました。どうぞよろしく。

軽トラ貸し出します

NP0じおす所有の軽トラックを1時間500円、半日1,000円でお貸しします。ご利用になりたい方は下記にご連絡下さい。

連絡先：田中行雄(電話：090-4201-8096)

NP0法人グリーンオフィスの事業案内

環境保全支援事業

緑化推進本部：緑花の管理運営
わくわく自然園を守り育てる会：ビオトープの管理運営
生ごみリサイクルを進める会：生ごみリサイクルの推進

地域活性化支援事業

楽農クラブ：共同農場の管理運営
手作り工房：各種手作り作業の支援
おはなし・てづくり ねっと：遊びの出前

情報化支援事業

情報工房：パソコン指導
印刷工房：各種印刷物の印刷
映像・音響工房：ビデオ撮影や音響演出

福祉活動支援事業

たすけあいの輪：有償福祉サービスの提供

住宅管理支援事業

集合住宅の管理運営の支援

法人認証登録：2004年4月

会員数：正会員54名、賛助会員44名、法人会員6社

年会費：正会員3,000円、賛助会員1,000円

法人会員10,000円

さやま環境ウォーク2006開催のお知らせ

昨年、堀兼・上赤坂の森と里をフィールドに開催したさやま環境ウォーク、今年も下記のとおり開催されます。

9月3日(日)、入間川沿いを舞台に

詳細は挟み込みのチラシをご覧ください。ぜひ、ご参加下さい。

編集後記

紙面でご紹介したNP0つくばアーバンガーデニングは略称をTUGという。単に頭文字を綴っただけではなくタグボートの意味もこめているとのこと。まちづくりの牽引役を果たそうというわけである。常務理事の井口さんは、「地域の女性たちが専門的な技能を身につけ、地域を美しくするために働く場づくり」がNP0立ち上げの動機だったと語っている。そのミッション(使命)とパッション(情熱)が素敵だ。(もも)

事務局

〒350-1301 狭山市青柳63-31-102(毛塚宅)

電話&FAX：04-2954-2265

携帯電話：090-3962-3840

Email：momo.kezuka@nifty.com

サテライト(事務スペース兼サロン)

〒350-1301 狭山市青柳63-21-101

電話&FAX：04-2955-7935

Email：GOS@go-sayama.net

ホームページ：<http://www.go-sayama.net>

宅内の小修繕をお手伝い

宅内の木工、電気、設備、耐震
用具取り付け等をお手伝いしま
す。お気軽に声をかけて下さい。



連絡先：金子守男（電話：2954-4670）